

平成21年度伊予市生涯学習講座

《青年料理教室》

- ◆日時 第1～3水曜日 18:00～ 《年間30回》
 - ◆初回 5月13日(水)
 - ◆場所 中央公民館3階料理研修室
 - ◆受講料 年間3,000円
- ※別途テキスト代・材料費が必要

《いけばな教室》

- ◆日時 第1～4金曜日 18:30～ 《年間40回》
- ◆初回 5月15日(金)
- ◆場所 中央公民館3階工芸室
- ◆受講料 年間4,000円 ※別途材料費が必要

《ビデオ撮影講習会》

- ◆日時 日曜日(月1回、不定)
13:30～16:30 《年間10回》
- ◆初回 5月24日(日)
- ◆場所 中央公民館2階
- ◆受講料 年間2,500円
- ◆申し込み・問い合わせ 中央公民館(☎982-5155) ※申込多数の場合は、市内在住者を優先します。

春季市民ソフトテニス大会

- ◆日時 4月19日(日) 9:00～ ※雨天時は26日(日)
- ◆場所 新川シーサイドテニスコート
- ◆参加資格 市内在住者または勤務者
- ◆参加費 1人500円
- ◆申し込み 4月13日(月)までに中央公民館へ。
- ◆問い合わせ 中央公民館(☎982-5155)

テニス教室(硬式)

コース	水曜日	木曜日	金曜日
初回	5月13日(水)	5月14日(木)	5月15日(金)
対象者	初心者	初級者	初級者
時間	19:00～21:00		
場所	しおさい公園テニス場Dコート		
定員	各コース12人(小学4年生以上)		
参加料	10回コースで6,000円		

- ◆申し込み 4月13日(月)から中央公民館で受付。
※定員になり次第締切。電話での申し込みはできません。
- ◆問い合わせ 中央公民館(☎982-5155)

わくまなびランド いよ

waku-waku



アンドリューの 国際交流日記 第7回



時計のない村

想像してみてください。あなたは週末の予定を考えています。すると「したいこと」として次のことが並びます。

- ・塗り絵 ・新曲を習う ・新しい踊りの練習
- ・サッカー ・外国語の勉強
- ・運動(リレー、縄跳びなど) ・食事 ・着替え

私のように「大変忙しそう週末だ!」と汗をかきながら考える人は少なくないでしょうか。さらに驚くかもしれません。実は、私が訪問している幼稚園の子どもたちは、普段からここに書いた予定を、4・5時間で疲れることなくやり遂げます。

きっと6歳のころの私と比べたら、今の子どもたちは毎日の中により多くのことを詰め込み、よりしっかりと時間を管理しているように思います。

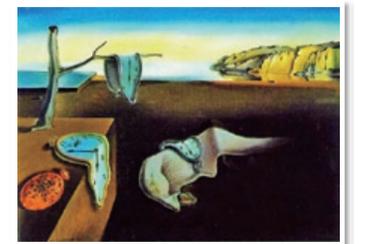
ところで皆さんは考えたことがありますか? 1日とは何ですか? 24時間で何をできますか? 日常生活で、時間はどういう影響を持っていますか? 答えはきっと話の相手によって変わると思います。総合的な価値観と同じように、時間の概念も文化の違いとして認められています。

簡単にいうと、世界中の文化は「暑い」地域と「冷たい」地域に区別されます。もちろん気候にも関係があるようですが、なぜ「暑い」か「冷たい」かということ、主な理由は各文化における人間関係と時間との繋がりにあります。「冷たい」といわれる北米では、時間は絶対的とみなされ、日常生活と社会の働きを

順調に進ませるために守らなければいけないモノになっています。有効性とルールを主張し、枠となる社会法則の中で人間関係を築きます。

そのとおり、北米人にとって「あのさ、散歩にいかない?」「悪いけど、3時に約束がある」という会話は異常ではありません。逆に、「熱く」感じるアフリカなどの文化においては、時間は抽象的な概念になり、時間の存在を認めずに生きることが出来ます。しかも、人間関係は最も大切だとされています。「暑い」文化では、約束の場所に行く途中で友人に出会ったら、立ち止まってきちんと相手をするのが最善です。そのような慣習になじみがないので、ストーリーを通して説明します。

リシャルト・カプチンスキーというポーランド出身のジャーナリストは、60～70年代にアフリカで体験したことに基づいて本を書きました。ある日、彼は会議に出席するために小さな村に行きました。会議は正午から始まると聞いた彼は、時計を何回も見ながら、誰もいない村を何時間もうろろしました。やがて人を見つけ、リシャルトは会議の時間と場所を確認しました。すると、村の人はこう答えました。「会議は人が集まってから始まるのだ。」



“The Persistence of Memory”
(Salvador Dali, 1931)

この文章は、アンドリューさんが日本語で書いています。

伊予市立図書館だより

伊予市米湊768-2 ☎ 983-4051 📠 983-4353



英雄の書(上・下)
宮部 みゆき
「英雄」に取り憑かれた兄を救うため、禁忌の地へ



夜の侵入者
星 新一
新鮮なアイデア、完全なプロット、意外な結末。ショートショートの傑作

《4月の新刊》

一般書

- 爆女 西奈 記恩
- 話がうまい人はやっている「聞き管理」 梶原 しげる
- 女の道は一本道 田淵 久美子

児童書

- うさぎこわーい 松橋 利光
- 児童労働 働かされる子どもたち アムネスティ・インターナショナル日本
- 子どもの救急大事典 窪田 和弘

《開館時間》火～金曜日 9:00～18:00 土・日曜日 9:00～17:00
(4月の休館日) 6日(月)、13日(月)、20日(月)、27日(月)、29日(水)、30日(木)

行事案内

☆お話し会・腹話術《無料》

11日(土) 10:30～
絵本、紙芝居、お楽しみパネルシアター

☆子ども映画会《無料》

25日(土) 15:00～
花ともぐら、いたずらっ子トム、忍たま乱太郎パートI

みんなで源氏を楽しもう

古典文学講師 池田三男

昨年は、源氏物語千年紀に当たり、内外ともに何かと話題の多い年でした。諸外国で訳され、世界の人々に広く読まれ、称賛されている源氏物語を、日本人として、その一部分でも原文で読むことは誇らしいことです。

伊予市では、二十年に及ぶ源氏物語講座を続けています。せっかくの好機を逃さず皆さんと一緒に楽しく学習しませんか。日本文化の神髄に触れる喜びを味わってください。心から歓迎します。

平成21年度 古典文学講座受講生募集

■日時 毎月第1・3木曜日

9時30分～

■年間 20回

■内容 源氏物語を読み解く

■初回 5月7日(木)

■受講料 年間3,800円

■場所・問い合わせ 伊予市立図書館(☎983-4051)

子どもの悩み 相談専用電話 ☎982-2602

- 青少年の非行、いじめ問題等子どもに関するさまざまな相談に専門の相談員が応じます。
- 4月の相談日 1日(水)、3日(金)、6日(月)、8日(水)、10日(金)、13日(月)、15日(水)、17日(金)、20日(月)、22日(水)、24日(金)、27日(月)
 - 相談受付時間 8:30～17:30 ※赤字の日は8:30～12:00
 - 問い合わせ 教育委員会社会教育課伊予市青少年センター(☎982-2602)